

# 研究業績一覧（平成23年1月～12月）

この研究業績掲載内容は、平成23年(2011年)1月から平成23年12月までに刊行(発表)された著書、論文、翻訳、学会発表、その他の講演・講師活動、シンポジウム等、研究報告書、研究助成(文部科学省、日本学術振興会科学研究費補助金等)、教材製作、および国際交流活動である。

## 著書

堀内ふき 編著 (2011). 高齢者の健康と障害 (第3版). (ナーシング・グラフィカ 26). 1-15, 大阪: メディカ出版.

堀内ふき 編著 (2011). 高齢者看護の実践 (第3版). (ナーシング・グラフィカ 27). 27-32, 139-144, 大阪: メディカ出版.

堀内ふき (2011). 要介護高齢者に対する在宅看護, 福島道子, 河野あゆみ編, 在宅看護論. 164-177, 東京: 放送大学教育振興会.

堀内ふき (2011). 認知症を持つ人に対する在宅看護, 福島道子, 河野あゆみ編, 在宅看護論. 178-190, 東京: 放送大学教育振興会.

小西恵美子 (2011). 放射能汚染で食生活はどう変わるか, 集英社クォーター Kotoba (5). 108-111, 東京: 集英社.

雨宮多喜子 (2011). リーダーシップ理論, PM理論ほか25項目, 見藤隆子, 小玉香津子, 菱沼典子 総編集, 看護学事典 (第2版). 991-992, 810-811, 東京: 日本看護協会出版会.

尾崎フサ子 (2011). 手もちいたケア技術教育—その考え方と実際, 川島みどり編. 触れる・癒やす・あいだをつなぐ手, TE-ARTE入門. 44-103, 東京: 看護の科学社.

尾崎フサ子, 金井Pak 雅子, 柳井晴夫, 上泉和子, 柏木公一 (2011). 尺度開発の問題と今後の方向性 座談形式, 日本看護管理学会誌15 (2). 175-184, 東京: 医学書院.

別所遊子 (2011). 第3章 高齢者保健活動論, 金川克子監修, 最新保健学講座3地域看護活動論①—ライフステージの特性と保健活動. 198-287, 東京: メヂカルフレンド社.

鈴木千衣 (2011). 原始反射, モロー反射ほか16項目, 見藤隆子, 小玉香津子, 菱沼典子 総編集, 看護学事典 第2版. 200, 220, 226, 286, 314, 480, 775, 847, 908, 918-920, 940, 東京: 日本看護協会出版会.

吉田文子 (2011). 実習お役立ちBOOK 2011. 22-29, 東京: 照林社.

吉田文子 (2011). 看護技術 Q&A [パーソナルケア①入浴, 部分浴], プチナース 1月号. 60-63, 東京: 照林社.

吉田文子 (2011). 看護技術 Q&A [パーソナルケア②清拭], プチナース 2月号. 60-63, 東京: 照林社.

吉田文子 (2011). 看護技術 Q&A [パーソナルケア③洗髪], プチナース 3月号. 38-41, 東京: 照林社.

吉田文子 (2011). 看護技術 Q&A [パーソナルケア④口腔ケア], プチナース 4月号. 64-67, 東京: 照林社.

吉田文子 (2011). 看護技術 Q&A [排泄介助①], プチナース 5月号. 64-67, 東京: 照林社.

吉田文子 (2011). 看護技術 Q&A [排泄介助②], プチナース 6月号. 64-67, 東京: 照林社.

吉田文子 (2011). 看護技術 Q&A [栄養管理経鼻経管栄養法], プチナース 7月号. 62-65, 東京: 照林社.

吉田文子 (2011). 看護技術 Q&A [創傷処置①無菌操作], プチナース 8月号. 62-65, 東京: 照林社.

吉田文子 (2011). 看護技術 Q&A [創傷処置②褥瘡の予防とケア], プチナース 9月号. 62-65, 東京: 照林社.

吉田文子 (2011). 看護技術 Q&A [与薬], プチナース 10月号. 62-65, 東京: 照林社.

吉田文子 (2011). 看護技術 Q&A [注射], プチナース 11月号. 54-57, 東京: 照林社.

吉田文子 (2011). 看護技術 Q&A [点滴静脈内注射], プチナース 12月号. 64-67, 東京: 照林社.

征矢野あや子 (2011). Q22 認知症高齢者の転倒、転落リスクの特徴とアセスメントツールの有効性は、Q36 認知症高齢者の二重課題（多重課題）の遂行と転倒予防との関連は、武藤芳照, 鈴木みずえ監修, 認知症者の転倒予防のリスクマネジメント. 111-115, 175-178, 東京: 日本医事新報社.

征矢野あや子, 小西恵美子 (2011). 老年看護で活用できるヘルスプロモーション, 正木治恵編集, 老年看護学概論. 114-116, 東京: 南江堂.

征矢野あや子 (2011). 第4章 高齢者のヘルスプロモーション, 堀内ふき, 大淵律子, 諏訪さゆり編集, 高齢者の健康と障害. 161-180, 東京: メディカ出版.

征矢野あや子 (2011). 転倒後の高齢者の心理と転倒後症候群, 月刊デイ 142, 57-61, 広島: QOL サービス.

臼井淳美, 菊地圭子, 半田直子 (2011). 「誰に見せてもOK」の記録を書く! 表現方法, 文章力向上トレーニング (第4回), 看護きろくと看護過程21 (4), 102-106, 東京: 日総研.

## 論文

Ross, R., Sawatphanit, W., Mizuno, M. & Takeo, K. (2011). Depressive symptoms among HIV-Positive Postpartum Women in Thailand. Archives of Psychiatric Nursing, 25 (1), 36-42.

渡辺昌子, 宮地文子, 岡村純 (2011). インターネットウェブログを用いた食事日記作成の試み—20歳代青年を対象として—. 沖縄県立看護大学紀要, 12, 73-83.

堀内ふき (2011). 資格制度の中の看護師—認知症ケア専門士—. 日本老年看護学会誌, 16 (1), 13-17.

加藤隆子, 渡辺尚子, 堀内ふき (2011). 脊髄損傷患者の看護に関わる看護師の感情体験. 日本看護科学会誌, 31(2), 60-68.

田中和子, 堀内ふき (2011). 脳血管障害により胃瘻を造設している在宅療養者の経口摂取併用に関する課題と主介護者から見た意味. 老年看護学, 15(2), 73-79.

川崎佳代子, 金城壽子, 竹尾恵子, 弓削美鈴, 丸山陽子, キシ・ケイコ・イマイ (2011). 産期うつ症状と関連要因の検討—国内1病院の調査結果から—. 日本母子看護学会誌, 5(2), 47-56.

キシ・ケイコ・イマイ, 水野照美, 尾崎フサ子, 小山智史, 鈴木真理子, 羽毛田博美, 吉岡恵, 高木桃子, 阿藤幸子 (2011). 看護大学の成人看護学専門領域の教育方法イノベーションの試み. 佐久大学看護研究雑誌, 3(1), 37-44.

小西恵美子, 小野美喜 (2011). 喜び, 苦悩, 学び: 若手看護師のよい, よくない看護師体験から. 日本看護倫理学会誌, 3, 11-18.

小西恵美子 (2011). 特集序文: Good Nurse 研究にみる東アジア国際共同研究の意義, 方法論, 成果. 看護研究, 44(7), 634-635.

小西恵美子 (2011). 東アジア Good Nurse 研究の船出と推進, 成果. 看護研究, 44(7), 636-642.

加藤栄子, 尾崎フサ子 (2011). 中堅看護職者の職務継続意志と職務満足及び燃え尽きに対する関連要因の検討. 日本看護管理学会誌, 15(1), 47-56.

撫養真紀子, 勝山貴美子, 尾崎フサ子, 青山ヒフミ (2011). 一般病院に勤務する看護師の職務満足  
を構成する概念. 日本看護管理学会誌, 15(1), 57-65.

加藤栄子, 尾崎フサ子 (2011). 中高年看護職者の職務継続意志と職務満足に関連する要因. 日本看護  
科学学会誌, 31(3), 12-20.

片平伸子, 本田亜起子, 上野まり, 北岡英子, 廣川聖子, 渡部月子, 竹田由美子, 畑中高子, 別所  
遊子 (2011). 認知症高齢者グループホームにおける看護体制—訪問看護の利用に焦点を当てて—.  
日本地域看護学会誌, 12(1), 59-64. (日本地域看護学会 論文奨励賞受賞)

弓削美鈴 (2011). 助産専攻学生による性教育出前講座の評価. 佐久大学看護研究雑誌, 3(1), 45-  
52.

橋本佳美, 鈴木真理子, 田中高政, 堀内ふき, キシ・ケイコ・イマイ (2011). インフォーマルな大  
学教育としてのオープンキャンパス: 学生の社会性育成のために. 佐久大学看護研究雑誌, 3(1),  
53-60.

田中克枝, 鈴木千衣, 古溝陽子, 板垣ひろみ, 鈴木幸恵, 半澤ハル子 (2011). ハイリスク児をもつ  
母親の育児ストレスと育児支援の検討—NICU退院後1年以上経過した早期産低出生体重児について  
—. 弘前医療福祉大学紀要, 2(1), 39-46.

山本寛, 松下由美子, 田中彰子, 吉田文子, 杉本君子, 雨宮久子 (2011). キャリア自律重視のキャ  
リア開発と専門職の内容プラトー化との関係—専門性意識の観点から—. 産業, 組織心理学会第27  
回大会発表論文集, 99-102.

松下由美子, 田中彰子, 吉田文子, 杉本君代, 雨宮久子, 山本寛 (2011). 看護師のキャリア, プラ  
トー化に影響を及ぼす要因—A県内の病院で働く看護師を対象に—. 日本看護学会論文集, 看護管  
理41号, 25-28.

水野照美, 橋本佳美, 宮崎紀枝, 吉岡 恵, 清水千恵, 小村三千代 (2011). 平成21年度臨床実習指  
導者研修会の実践報告—前年度の修了者との協働—. 佐久大学看護研究雑誌, 3(1), 27-36.

成田太一, 征矢野あや子, 横川吉晴 (2011). 保健事業に参加する地域在住高齢者へ行った認知症ス  
クリーニング検査 (RDST-J) の実態とその関連要因. 信州公衆衛生雑誌, 5(2), 97-103.

金城壽子, 川崎佳代子, 竹尾恵子, 弓削美鈴, 丸山陽子, キシ・ケイコ・イマイ (2011). 日本にお  
ける妊娠期・産褥期女性のうつ症状と関連要因の検討. 佐久大学看護研究雑誌, 3(1), 15-25.

八尋道子, Pang, M. C. S. (2011). Van Kaamの現象学的手法とGood Nurse 研究: 徳の倫理におけ  
る異文化比較研究方法論. 看護研究, 44(7), 643-653.

田中高政, 竹尾恵子, 七田恵子, 小山智史, 羽毛田博美, 鷹野時子, 橘田みち子, Ross, R. (2011). 抑うつに関連する要因に関する研究—第二報：看護学生の抑うつと自尊感情・情緒的サポート・ストレスとの関係—. 佐久大学看護研究雑誌, 3(1), 3-13.

箕輪千佳, 小坂橋喜久代 (2011). 自律訓練法が周術期患者の不安と疼痛に及ぼす影響. 日本看護技術学会誌, 10(2), 30-39.

臼井淳美, 田尻后子, 櫛田恵津子 (2011). 入院している妊婦の心理特性尺度開発と信頼性、妥当性の検討. 国際医療福祉大学紀要, 15(2), 108-109.

田尻后子, 臼井淳美, 曾我部美恵子, 櫛田恵津子, 田村一代 (2011). 女性の尿失禁に関する研究 腹横筋と肛門挙筋との運動連鎖. 国際医療福祉大学紀要, 15(2), 110.

## 翻訳

Davis, A. J. (2011) / 八尋道子, 小西恵美子訳 (2011). 看護倫理の基本を考える：看護における倫理, 意思決定の枠組み, 看護師の倫理的能力. Selected Fundamental Questions in Nursing Ethics and Possible Answers that Need Debate. 日本看護倫理学会誌, 3(1), 3-10.

Olsen, D. P. (2011) / 八尋道子, 和泉成子訳 (2011). 看護倫理のための価値西洋からみた Good Nurse 研究. Values for Ethical Nursing : Some Comments on the Good Nurse Study. 看護研究, 44(7), 678-683.

## 学会発表

梅崎かおり, 堀内ふき, 浅野祐子 (2011). 認知症高齢者のおむつ使用に関する研究—介護老人保健施設の看護職・介護職の意識調査から—. 日本老年看護学会第16回学術集会.

中村摩紀, 浅野均, 田中和子, 安川揚子, 田畑邦雄, 小川仙月, 磯田信賢, 赤木裕子, 柳下文江, 堀内ふき (2011). 円背のみられる女性高齢者の自宅における転倒の実態とケアの方向性—住環境に焦点を当てた訪問調査による検討—. 日本老年看護学会第16回学術集会.

島田千穂, 二木はま子, 野村知子, 鶴若麻理, 高橋園子, 堀内ふき, 高橋龍太郎 (2011). 特別養護老人ホームにおける看取りケア実施状況の検討—施設内療養後死亡を指標として—. 老年社会科学 33(2), 318.

安川揚子, 田畑邦雄, 磯田信賢, 小川仙月, 赤木裕子, 柳下文江, 浅野均, 中村摩紀, 田中和子, 川上智美, 堀内ふき (2011). 居宅介護サービス利用高齢者の転倒要因—茨城県内における調査から—. 老年社会科学 33(2), 323.

**Kawasaki, K., Sasaki, A. & Miyaji, H.** (2011). The Relation between Anxiety Mothers' Childcare among Infant and Social Network in Islands. The 2nd JAPAN-KOREA Joint Conference on Community Health Nursing, 194.

山口智美, キシ・ケイコ・イマイ, Ono, C., 浦田秀子, 小橋川知美 (2011). 臨床看護倫理国際比較調査票 version 2 による看護職者の臨床倫理問題に対する見解の比較文化的研究. 長崎看護学研究會.

**Konishi, E. & Maeda, J.** (2011). Perceptions of work environment and moral sensitivity among Japanese nurses: A preliminary study. The International Center for Nursing Ethics 12th International Conference.

Maeda, J. & **Konishi, E.** (2011). Validation of a Japanese version of the revised Moral Sensitivity Questionnaire. The International Center for Nursing Ethics 12th International Conference.

**小西恵美子** (2011). 原発事故と看護師. 日本看護倫理学会第4回年次大会特別集會予稿集, 11.

**小西恵美子**, 小野美喜 (2011). 看護師がとらえる「よい看護実践」の枠組み. 日本看護倫理学会第4回年次大会予稿集, 60.

清水理恵, 中村悦子, 中村圭子, 瀬倉幸子, **尾崎フサ子** (2011). 中小規模病院における外来および入院患者の総合満足度に影響する要因. 第42回日本看護学会抄録集, 398.

中村悦子, 清水理恵, **尾崎フサ子** (2011). 看護体制の違いによる看護職の職務満足度とその要因—都市型病院と地方型病院との比較—. 第42回日本看護学会抄録集, 139.

撫養真紀子, 勝山貴美子, **尾崎フサ子**, 青山ヒフミ (2011). 一般病院に勤務する看護師の個人属性と自尊感情・Burnout・仕事の満足感との関係. 第42回日本看護学会抄録集, 378.

Nakamura, E. & **Ozaki, F.** (2011). Situation of Foreign Nurses Aimed at Obtaining a Japanese Nurses' License. The 21st World Congress on Psychosomatic Medicine.

**Ozaki, F.**, et al. (2011). Training for recent graduate nurses in a hospital. 14th East Asian Forum of Nursing Scholars, 370.

弓削美鈴, 川崎佳代子, 金城壽子, 丸山陽子, 高橋智恵 (2011). 妊婦, 褥婦のうつ症状と関連要因—長野県と沖縄県の比較—. 第52回日本母性衛生学会総会学術集會抄録集, 209.

小村三千代, **橋本佳美** (2011). 訪問レスパイトの効果と課題: 医療的ケアが必要な子どもを介護している母親の変化. 第52回日本社会医学会総会講演集, 116-117.

橋本佳美 (2011). シンポジスト. NICU退院後の母乳哺育の継続, 第26回母乳哺育学会学術集会抄録集, 115-117.

麻原きよみ, 小林真朝, 小野若菜子, 大森純子, 留目宏美, 宮崎紀枝, 酒井昌子, 長江弘子, 尾崎章子, 百瀬由美子, 小西恵美子 (2011). 保健師の倫理的課題の経験と教育, 支援環境および基本属性との関連に関する全国調査. 第70回日本公衆衛生学会総会抄録集, 431.

麻原きよみ, 小野若菜子, 小林真朝, 大森純子, 百瀬由美子, 尾崎章子, 長江弘子, 酒井昌子, 宮崎紀枝, 小西恵美子 (2011). 訪問看護師の倫理的課題の経験と教育, 支援環境および基本属性との関連に関する全国調査. 第31回日本看護科学学会抄録集, 331.

田中彰子, 松下由美子, 吉田文子, 杉本君子, 雨宮久子, 山本寛 (2011). 認定看護師の組織コミットメントを阻害する要因—認定看護師を対象とする全国調査より—. 第42回日本看護学会抄録集, 看護管理, 67.

吉田文子, 杉田由仁, 田淵和子, 依田純子, 平田良江, 小林美雪, 流石ゆり子 (2011). FD活動事例: 教員相互の授業参観とその一分析. 第17回大学教育研究フォーラム発表論文集, 155-156.

杉田由仁, 吉田文子, 田淵和子, 依田純子, 平田良江, 小林美雪, 流石ゆり子 (2011). 授業評価結果に基づく授業評価結果に対する教員の自己評価の質的分析. 第17回大学教育研究フォーラム発表論文集, 67-68.

大島浩子, 征矢野あや子 (2011). 登録制による在宅医療を支援する病院の近隣の高齢者における入院の関連要因の検討. 日本看護福祉学会全国学術大会抄録集24回, 58.

朴相俊, 岡田真平, 永島美典, 井原こずえ, 奥泉宏康, 征矢野あや子, 堀内ふき, 半田秀一, 大塩琢也, 三浦道也, 久堀周治郎 (2011). ヘルスコミュニケーション理論を活用した心の健康づくり支援事業—自殺ゼロの地域を目指して—. 第35回日本自殺予防学会総会.

Kinjo, H., Kawasaki, K., Takeo, K., Yuge, M., Maruyama, Y., Takahashi, C., Kishi-Imai, K., Lertsakornsiri, M. & Boonyanurak, P. (2011). Comparison of depressive symptoms and the related factors on Japanese and Thai women in pregnancy. The 3rd Korea-China-Japan nursing conference, Abstracts 236-237.

金城壽子, 川崎佳代子, 竹尾恵子, キシ・ケイコ・イマイ, 弓削美鈴, 丸山陽子, 高橋智恵, Lertsakornsiri, M. & BoonyanuruK, P. (2011). 妊娠期・産褥期のうつ症状と関連要因について日本とタイの国際比較. 第31回日本看護科学学会抄録集, 562.

**Yahiro, M.** (2011). Sustainable approach to maintaining dignity in care in Japan. Dignity in Health and Social Care: Politics, Policy and Practice: A one-day conference in Royal College of Nursing, London.

**田中高政, 前田樹海, 大森純子, 大久保功子, 田村恵子, 濱口恵子, 中嶋尚子, 小西恵美子** (2011). よりよい論文を生み出すための著者, 査読者, 編集者間の協働. 日本看護倫理学会第4回年次大会予稿集, 85.

**箕輪千佳, 小坂橋喜久代** (2011). 乳がん患者における予定術式の違いによる手術前日の不安度. 第31回日本看護科学学会学術集会講演集, 456.

**Minowa, C. & Koitabashi, K.** (2011). Influence of autogenic training on the salivary alpha - amylase activity in patients undergoing surgery. 14th East Asian Forum of Nursing Scholars, 310.

**中嶋尚子, 鈴木真理子, 吉岡恵, 宮原香里, 田中高政, 宮崎紀枝, 雨宮多喜子, 小西恵美子** (2011). 学生にとってのロールモデルの意味. 日本看護倫理学会第4回年次大会予稿集, 38.

**鈴木真理子, 吉岡恵, 中嶋尚子, 田中高政, 宮崎紀枝, 雨宮多喜子, 小西恵美子** (2011). 学生にとっての仕事の目的と意味について. 日本看護倫理学会第4回年次大会予稿集, 39.

**田尻后子, 臼井淳美, 岩崎和代, 古賀裕子** (2011). 協同学習を用いた母性看護学授業の学習効果実習後の学生アンケート調査より. 第52回日本母性衛生学会学術集会抄録集, 222.

**柿澤美奈子** (2011). 看護基礎教育卒業時における態度に関する研究: 新卒看護師に求められる態度の構成要素. 第32回長野県看護研究学会抄録集, 114.

**宮原香里, 近田玲子, 田代麻里江** (2011). 在日ブラジル人の母親の子どもへの性教育に関する悩み—インタビュー調査による結果—. 第52回日本熱帯医学会大会, 第26回日本国際保健医療学会学術大会合同大会プログラム抄録集, 141.

**丸山陽子, 川崎佳代子, 竹尾恵子, 金城壽子, 弓削美鈴, キシ・ケイコ・イマイ, 木村薫, 高見澤しま子** (2011). CES-DとEPDS 2尺度による産褥期うつ症状とその背景要因の検討. 第14回長野県母性衛生学会総会学術講演集, 446.

**高橋智恵, 金城壽子, 弓削美鈴, 丸山陽子, 竹尾恵子, キシ・ケイコ・イマイ, 翁長多代子, 兼城綾子** (2011). A県における妊娠期, 産褥期女性のうつ症状について. 第42回日本看護学会抄録集看護総合, 281.



## 講演, 講師活動等

竹尾恵子. 講演. Evidence-Based Nursing & How to Evaluate Care Needs. JICA研修: アフリカ母子保健看護管理コース (in English). 2011. 6. 10, 東京.

竹尾恵子. 講演. Evidence-Based Nursing & How to Evaluate Care Needs. JICA研修: アフリカ母子保健看護管理コース (in English). 2011. 11. 4, 東京.

竹尾恵子. 講演. Nursing Education in Saku University. エストニア国より佐久大学見学者への講演. 2011. 5. 3, 長野.

宮地文子. 講師. ヘルスケアシステム提供論. 平成22年度認定看護管理者ファーストレベル研修会, 長野県看護協会, 2011. 9. 16/10. 17, 長野.

堀内ふき. 講師. これからの老年看護学 老年看護学とは何か・老年看護学の実践. ナーシンググラフィカ 看護教育力アップセミナー, 2011. 8. 20 (福岡) /9. 4 (名古屋).

堀内ふき. 講演. 資格制度の中の看護師: 認知症ケア専門士. 第16回日本老年看護学会教育講演, 2011. 6. 16, 東京.

堀内ふき (講演). 認知症ケアの基本. 小諸厚生総合病院, 2011. 8. 17, 長野.

小西恵美子. 講演. 倫理的なよい看護とは: 心で見るとよく生きる. 第2回かごしま国際フォーラム基調講演, 2011. 10. 22, 鹿児島.

小西恵美子. 講師. 事例から学ぶ. 佐久総合病院看護部倫理研修, 2011. 2. 18, 長野.

小西恵美子. 講師. 看護倫理の事例検討. 日本看護倫理学会ワークショップ, 聖隷浜松病院, 2011. 2. 26, 静岡.

小西恵美子. 講師. レクチャー. エビデンスに基づく放射線の影響と防護. 健康保険連合会広報部, 2011. 5. 16, 長野.

小西恵美子. 講師. 原子力災害と放射線の健康影響. 長野県看護協会特別講演, 2011. 6. 11, 長野.

小西恵美子. 講師. 看護倫理. 静岡県立静岡がんセンター認定看護師教育課程, 2011. 6. 17/7. 29, 静岡.

小西恵美子. 講師. 事例をとおして倫理を学ぶ. 諏訪中央病院看護管理者研修, 2011. 6. 20, 長野.

小西恵美子. 講師. 研究倫理審査の基本. 佐久総合病院看護部倫理委員会研修, 2011. 7. 27, 長野.

- 小西恵美子. 講師. 看護実践の倫理. レベルⅡ, Ⅲ研修会, 愛知県看護協会, 2011. 9. 13, 愛知.
- 小西恵美子. 講師. 看護倫理. 大学院保健学研究科特別講義, 鹿児島大学, 2011. 9. 20-22, 鹿児島.
- 小西恵美子. 講師. 看護倫理. 済生会病院新任看護師長研修, 東京済生会病院, 2011. 10. 7, 東京.
- 小西恵美子. 講師. 看護実践の倫理と事例検討. 静岡県農業協同組合連合会看護倫理研修, 2011. 10. 8. 静岡.
- Davis, A. J. 小西恵美子 (通訳). 小児看護における倫理. 鹿児島大学医学部保健康学科特別講義, 鹿児島大学, 2011. 10. 20, 鹿児島.
- Davis, A. J. 小西恵美子 (通訳). 看護における倫理的感受性. 東京女子医科大学オープンレクチャー, 2011. 11. 4, 東京.
- 小西恵美子. 講師. 看護倫理. 長野県看護大学大学院特別講義, 2011. 11. 11, 長野.
- 小西恵美子. 講師. レクチャー. 正しく恐れる食生活を. 中日新聞社会部, 2011. 11. 17, 長野.
- 小西恵美子. 講師. 看護倫理の事例検討方法を再検討する. 日本看護倫理学会ワークショップ, 九州大学病院, 2011. 11. 20, 福岡.
- 小西恵美子. 講師. 組織文化と倫理. 愛知県看護協会認定看護管理者セカンドレベル教育課程, 2011. 11. 24, 愛知.
- 小西恵美子. 講師. 事例から考える看護倫理. 浅間総合病院師長研修, 2011. 11. 29, 長野.
- 雨宮多喜子. 講師. 看護専門職論—看護サービス提供論—. 平成23年度認定看護管理者ファーストレベル研修, 長野県看護協会, 2011. 10. 12, 長野.
- 雨宮多喜子. 講師. 看護専門職論—看護専門職の機能と活動—. 平成23年度認定看護管理者ファーストレベル研修, 長野県看護協会, 2011. 10. 17/10. 26, 長野.
- 雨宮多喜子. 講師. 看護大学教育と新人特性について. JA長野厚生連佐久総合病院研修, 2011. 1. 23, 長野.
- 尾崎フサ子. 講師. キャリア開発論. 看護管理セカンドレベル, 新潟県看護協会, 2011. 6. 18, 新潟.
- 尾崎フサ子. 講師. 組織文化と組織倫理. 看護管理セカンドレベル, 富山県看護協会, 2011. 7. 8, 富山.

尾崎フサ子. 講師. 1) 組織文化について, 2) キャリア開発について, 3) 経営参加について. 佐久総合病院看護管理者研修 (看護副師長, 看護主任), 2011. 10. 27/10. 28, 長野.

尾崎フサ子. 講師. 1) 組織文化について, 2) キャリア開発について, 3) 経営参加について. 佐久総合病院看護管理者研修 (看護師長, ステーション所長), 2011. 11. 8/11. 9, 長野.

尾崎フサ子企画. 川嶋みどり先生をお迎えしてのセミナー 一心と技の統合をめざした看護触れる手, 癒す手, あいだをつなぐ手 (講師: 川嶋みどり, 小坂橋喜久代, 山口 創). 農村保健研修センター, 2011. 10. 1/10. 2, 長野.

弓削美鈴. 講師. 性感染症の予防. 佐久市立臼田中学校, 2011. 3. 1. 長野.

弓削美鈴. 講師. 性教育. 川上村立川上中学校, 2011. 12. 22. 長野.

橋本佳美. 講師. 看護の動向. 平成23年度臨床指導者研修セミナー, 佐久大学看護学部, 2011. 9. 7, 長野.

鈴木千衣. 講師. 実習指導者の役割 (2) 事例演習. 平成23年度臨床指導者研修セミナー, 佐久大学看護学部, 2011. 9. 9, 長野.

水野照美. 講師. 実習指導の方法 より効果的な指導方法の実際. 平成23年度臨地実習指導者研修セミナー, 佐久大学看護学部, 2011. 9. 9, 長野.

水野照美. 講師. がん性疼痛を有する患者への看護援助技術. 社会保険看護研修センター認定看護師教育課程がん性疼痛看護学科講義, 2011. 10. 25, 千葉.

宮崎紀枝. 講師. 論文の書き方. 長野市民病院看護研究研修, 2011. 9. 26, 長野.

吉田文子. 講師. 看護実践力の育成. 新潟県看護教員の会講演会, 2011. 5. 28, 新潟.

吉田文子. 講師. 教育的評価 学習促進のための教育評価の方法とその原理 GPA制度の実際と自己教育力向上への効果. ナーシンググラフィカ 看護教育力アップセミナー, 2011. 8. 13, 東京/2011. 8. 21, 福岡/2011. 9. 11, 京都.

吉田文子. 講師. 学習者が主体となる授業展開: 基礎看護技術の授業方法とその原理. 福井県看護学校協議会研修会, 2011. 8. 22, 福井.

吉田文子. 講師. 看護基礎教育における看護技術, 看護学実習の指導方法. 長野県看護教育研究会, 2011. 9. 5, 長野.

吉田文子. 講師. 臨地実習指導者研修セミナー：看護教育の目的と方法. 佐久大学臨地実習指導者研修セミナー, 佐久大学看護学部, 2011. 9. 7/9. 30, 長野.

征矢野あや子. 講師. 認知症のある高齢者への関わり方に配慮した転倒予防. 第14回転倒予防指導者養成講座, 2011. 11. 26/27, 東京.

征矢野あや子. 講師. 実習指導の実際 老年看護学実習. 看護学生等実習指導者養成講習会, 長野県看護協会, 2011. 10. 18, 長野.

征矢野あや子. 講師. 量的研究の方法とデータ収集法, 分析. 長野市民病院看護研究研修, 2011. 8. 3, 長野.

Davis, A. J. 八尋道子 (通訳), 小西恵美子 (通訳). 倫理的感受性をどう高めるか? How to Develop Ethical Sensitivity? 看護倫理 患者のためのよりよいケアをめざして. 第2回かごしま国際看護フォーラム, 鹿児島大学医学部, 2011. 10. 22, 鹿児島.

八尋道子. 講師. 看護倫理：実習にかかわる倫理問題を中心に. 平成23年度臨地実習指導者研修セミナー, 佐久大学看護学部, 2011. 9. 9, 長野.

八尋道子. 講師. 研究の成果を看護の実践と教育へ：患者を知ることとよいナースであること. 長野県看護教育研究会臨床指導者研究会講演会, 看護総合センターながの, 2011. 10. 16, 長野.

八尋道子. 講師. 看護研究の世界へようこそ. 長野市民病院看護研究研修, 2011. 5. 24, 長野.

八尋道子. 講師. 研究質問の設定と研究デザインの選択, 質的研究. 長野市民病院看護研究研修, 2011. 6. 21, 長野.

八尋道子. 講師. 論文抄録とスライドづくり, 研究を評価する意義と方法. 長野市民病院看護研究研修, 2011. 11. 25. 長野.

田中高政. 講演. からだとところの不調を軽くする笑いの効用—笑顔がつなく、すこやかなの輪—. 長野市すこやかリーダー会定期総会, 長野市保健所. 2011. 4. 28. 長野.

田中高政. 講師. フィジカルアセスメント. 長野市民病院卒後現任教育研修会, 2011. 8. 29/9. 5/12. 26, 長野.

田中高政. 講師. 看護倫理について. 東御市民病院研修, 2011. 6. 24, 長野.

中嶋尚子. 講師. 「看護倫理 私の伝えたいこと」. 平成23年度第3回看護師研修会, 長野県厚生農業協同組合連合会, 2011. 11. 25, 長野.

中嶋尚子. 講師. 看護研究. 川西赤十字病院看護研究勉強会, 2011. 6. 9-2012. 3. 3, 長野.

中嶋尚子. 講師. 特別講義「看護教育今昔試論—関心の赴くままに—」. 平成23年度長野県看護協会看護学生等実習指導者養成講習会(兼長野県看護協会公開講座), 2011. 10. 28. 長野.

鈴木真理子. 講師. 看護過程の展開. 長野市民病院看護部教育プログラム ラダー研修講師, 2011. 5. 16/7. 11, 長野.

鈴木真理子. 講師. 看護倫理. 静岡県立静岡がんセンター認定看護師教育課程, 2011. 6. 27/8. 3, 静岡.

小山智史・高木桃子・中澤淑子. 講師. 看護部フィジカルアセスメント応用編. 2年目看護職員フィジカルアセスメント研修, 佐久総合病院, 2011. 7. 7, 長野.

三石清子. 講師. エンゼルメイクの実際. 信州短期大学介護福祉学科, 2011. 2. 23, 長野.

三石清子. 講師. 介護職が行うフットケア. 信州短期大学介護福祉学科, 2011. 2. 25, 長野.

三石清子. 講師. 看護に活かすフットケア実践スキルアップセミナー. 全国農村保健研修センター, 2011. 2. 26, 長野.

三石清子. 講師. 看護に活かすフットケアセミナー～夏コース～. 全国農村保健研修センター, 2011. 8. 27, 長野.

## 研究報告書

Lertsakornsiri, M., Ross, R., Boonyanurak, P. & Kinjo, H. (2011). Factor associated with depression in pregnancy (Thai media). Thai nursing association accepted.

小山智史, 竹尾恵子, 宮地文子, 陳錦秀 (2011). 日中の看護学生の抑うつとその関連要因に関する国際比較研究. 平成22年度財団法人文教協会研究報告書.

## 研究助成

小西恵美子 (研究代表者), 竹尾恵子, 雨宮多喜子, 前田樹海, 宮崎紀枝, 中嶋尚子, 田中高政, 鈴木真理子, 八尋道子, 吉岡恵, 宮原香里. 看護倫理教育のモデル構築と検証: 実践場面の倫理的判断, 対応の検討と国際比較から. 平成20-23年度科学研究費基盤研究 (B) (課題番号20390547).

小西恵美子 (研究代表者), 麻原きよみ, 荒木田美香子, 菊地透. 災害時下の看護職に対する放射線教育のアクションリサーチ. 平成23年度ファイザーヘルスリサーチ振興財団国内共同研究.

川嶋みどり（研究代表者）、尾崎フサ子他。治療的介入方法としての看護師の“手”の有用性—統合医療における手当学の構築—役割分担：手で触れる行為を伴う看護援助技術の有効性の検証。平成21-23年度日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究（B）（課題番号 21390576）。

中村悦子（研究代表者）、尾崎フサ子、八尋道子 他。外国人看護師候補者の看護師資格取得・教育に関わる大学の教育支援システム構築。平成23-25年度日本学術振興会科学研究費補助金 挑戦的萌芽研究。（課題番号 23660026）

松下由美子（研究代表者）、山本寛、田中彰子、吉田文子。目標管理制度が看護師のキャリア発達に及ぼす影響—キャリア、プラトー現象の観点から—。平成23-25年度日本学術振興会科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）基盤研究（C）（課題番号 23593160）。

征矢野あや子（研究代表者）。認知機能低下に伴う転倒リスクの評価指標「地域版二重課題歩行」の開発。平成20-23年度日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究（C）（課題番号 20592652）。

金城壽子（研究代表者）、川崎佳代子、竹尾恵子、キシ ケイコ イマイ、弓削美鈴、丸山陽子、高橋智恵。妊娠期、産褥期のうつ症状とその関連について：日本とタイ国の状況。平成23-24年度日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究（C）（課題番号 22592528）。

田中高政（研究代表者）、竹尾恵子、羽毛田博美、小山智史。看護学生の抑うつに関する国際比較研究。平成21-23年度日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究（C）（課題番号 21592930）。

箕輪千佳（研究代表者）、小板橋喜久代、宮原香里。自律訓練法がもたらす周術期患者のリラクゼーション効果。平成23-25年度日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究（C）（課題番号 23593271）。

鈴木千衣（研究代表者）。思春期がんの子どもと家族の情報共有の意味と療養上の意思決定の構造（佐久大学学内研究費助成）。

吉田文子（研究代表者）、山内豊明。教師のティーチングスタイル測定尺度の日本語版暫定版の作成と言語的意味の検討（佐久大学学内研究費助成）。

臼井淳美（研究代表者）、川崎佳代子、竹尾恵子、弓削美鈴、丸山陽子、高橋智恵。母乳育児の心理、社会的効果の検討（佐久大学学内研究費助成）。

## 教材製作

堀内ふき（2011）。看護のための病態生理とアセスメント、摂食・嚥下障害。vol.1：（株）医学映像教育センター。

## 国際交流活動

### タイ王国セントルイス大学と国際交流

タイ王国セントルイス大学 学長、副学長、学部長など総勢9人は日本国でのカンファレンス参加及び視察を目的として日本を訪問された。一行は国際学生会議に出席した後、国立看護大学校を視察、佐久大学には平成23年8月29日（月）に訪問された。

第1日（平成23年8月29日）：一行は午後3時 本大学に到着された。教員は大学内を案内し、夜は学長、教員が参加し、歓迎晩餐会を催した。

第2日（平成23年8月30日）：午前中は佐久私立国保浅間総合病院を見学した。教員と留学予定の学生ら（9月セントルイス大学へ2週間留学予定）が昼食ウエルカムパーティで歓迎、相互に自己紹介し、タイの状況報告を受けて交流した。午後は東御市立助産所を見学し、施設職員と意見交換を行った。夜はセントルイス大学との国際共同研究打合せを兼ねて、研究メンバーや他教員らと日本の温泉を体験していただいた。

第3日（平成23年8月31日）：乗車を経験したいと希望していた長野新幹線を利用し、成田から帰国された。

### エストニア共和国 公式訪問団の視察

佐久市と同じ名称の縁で「友好都市提携」を結んでいるエストニア共和国サク市から佐久市へ公式訪問団として来訪され、その活動の一環として平成23年5月3日に佐久大学を視察された。訪問者はクノ・バ サク市市長、マリアヌヌ・ランデ サク市議会議長、ほか3名と通訳、佐久市議員4名、計10名で、午前9時半に来訪された。当日、大学の実習室を視察され、モデル人形や種々教材を興味深く見学された。12時から、学長の「日本の看護教育及び看護活動の状況について」のプレゼンテーション（英語）が行われ、質疑・意見交換が行われた。短い時間ではあったが、バルト海沿岸に位置する遠い国の方々と親しく交流できた。